

2026年3月期第2四半期 《決算補足説明資料》

 株式会社 木曽路

東証プライム【証券コード:8160】

2025年11月11日

目次

第1部 決算説明

第2部 会社説明

	ページ		ページ
決算(連結)ハイライト	4P	会社概要	16P
業態別売上高推移(上期)	5P	店舗配置及び業態説明	17～20P
売上高と客数の推移※(株)木曽路単体	6P	木曽路の歴史	21P
貸借対照表(連結)	7P	株式情報	22～23P
キャッシュ・フロー(連結)	8P	株主還元	24P
設備投資と店舗異動の推移と計画	9P	新規店舗のご案内	25P
店舗異動と地区別配置状況	10P	テイクアウト商品のご案内	26P
業績の推移	11P～13P	木曽路特撰堂のご案内	27P
中期的経営方針	14P	CSR活動	28P
		株主メモ	29P



第1部 決算説明

決算（連結）ハイライト

（単位：百万円、％）

	25/3期	26/3期	前年同月比		26/3期中間期	公表差（10/30修正）		26/3通期	
	上期実績	上期実績	増減額	増減率	公表	公表差	達成率	計画	上期進捗率
売上高	23,856	24,392	536	2.2	24,390	2	100.0	54,000	45.1
営業利益	▲694	▲93	600	—	▲95	2	—	3,000	—
経常利益	▲675	▲79	595	—	▲80	1	—	3,030	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	▲886	▲61	825	—	▲65	4	—	2,040	—

◆売上高の増加要因

木曽路業態においては、お値打ちなお昼の定食（籠盛定食）の拡充や「しゃぶしゃぶ」のお肉の量を選べるコースメニュー設定、サイドメニューの強化、「ハレの日」需要の取込み強化などによる客数増加
焼肉業態においては、アプリを活用した新メニューや期間限定メニューのご案内やイベント情報の発信による営業力向上

◆営業利益の改善要因

客数予測に基づくシフト管理の徹底や水光熱使用量削減への取組み等による経費の適正なコントロールや購買・調達の見直しの推進

業態別売上高推移(上期)

(単位：百万円)

※総店舗数192店舗（2025年9月末日現在）	25/3期 上期実績	26/3期 上期実績	増減額	増減率	既存店 前年比
木曽路（126店舗）	18,463	19,002	+ 538	2.9%	102.9%
焼肉（48店舗）	3,969	3,933	▲ 36	▲ 0.9%	97.4%
居酒屋（9店舗）	566	598	+ 31	5.5%	104.6%
鈴のれん（5店舗）	317	341	+ 23	7.3%	106.2%
その他（からしげ4店舗＋物販等）	711	703	▲ 8	▲ 1.1%	

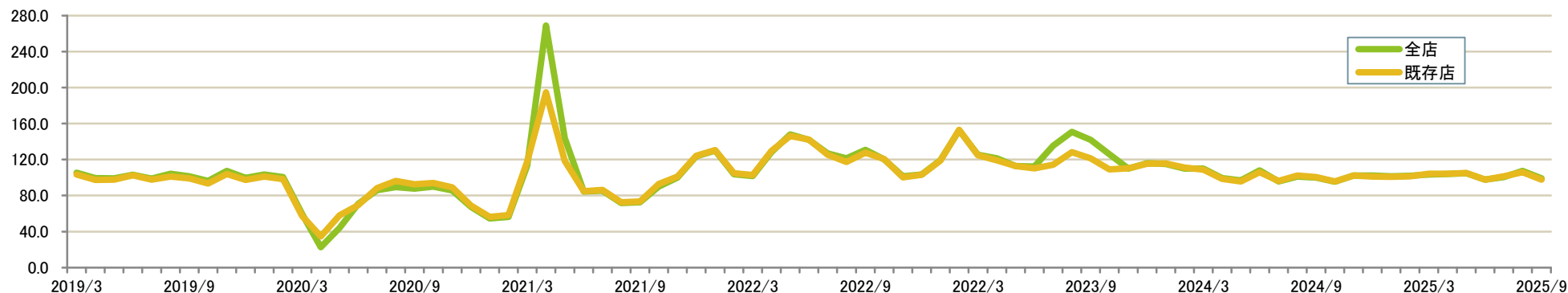
- 木曽路業態** 個人需要の獲得（季節イベントの開催・お値打ちなお昼の定食の提供・コア商品の「しゃぶしゃぶ」においてお肉の量を選べるコースメニューの設定）
サイドメニューの拡充による来店客数の増加及び客単価の上昇
- 焼肉業態** お客様の多様な利用目的（特に慶事・祝事）に応えるための最適なおもてなしと料理の提供
アプリ会員様向けのアプローチ強化
- 居酒屋業態** 個人需要の獲得（季節イベント・肉の日イベント・ご家族向けイベントを実施）
新規出店（1店舗）と宴会需要の回復
- 鈴のれん業態** 一部店舗にてモーニング営業を開始
屋号を“和食旬彩処 鈴のれん”に変更し、お値打ちな本格和食の提供

売上高と客数の推移※(株)木曽路単体

■ 売上高前年同月比

(単位: %)

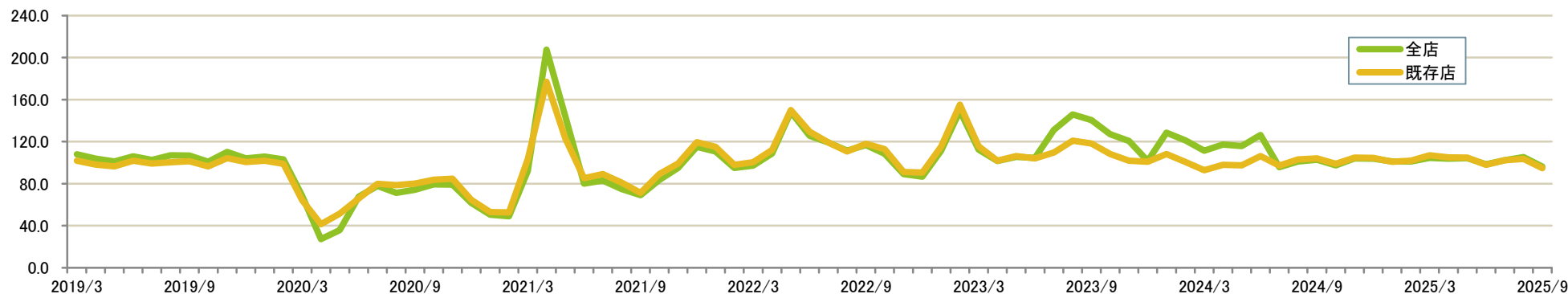
	2019/下期	2019/上期	2020/下期	2020/上期	2021/下期	2021/上期	2022/下期	2022/上期	2023/下期	2023/上期	2024/下期	2024/上期	2025/下期	2025/上期
全店	102.03	101.01	94.60	66.55	74.24	96.23	107.99	132.82	116.83	128.36	128.59	106.99	100.92	102.29
既存店	100.80	99.26	92.13	67.97	76.21	96.32	109.65	132.12	116.78	117.25	112.02	99.39	100.78	101.98



■ 客数前年同月比

(単位: %)

	2019/下期	2019/上期	2020/下期	2020/上期	2021/下期	2021/上期	2022/下期	2022/上期	2023/下期	2023/上期	2024/下期	2024/上期	2025/下期	2025/上期
全店	104.62	104.58	98.23	59.86	67.15	93.43	99.28	125.95	113.46	127.64	130.66	109.59	102.39	101.94
既存店	100.04	99.50	94.05	61.33	70.83	71.15	103.71	128.92	116.99	115.76	109.36	100.71	102.98	101.42



貸借対照表(連結)

※当中間連結会計期間末の純資産は29,584百万円、自己資本比率は64.6%となりました。

■ 資産の部

	2025年9月末	前期末増減	主な要因
流動資産	18,012	▲1,490	
現預金	12,414	▲975	季節的要因
売掛金	1,548	▲475	
固定資産	27,775	+496	
有形固定資産	16,807	+557	新店・改装
無形固定資産	1,843	▲157	
投資その他の資産	9,123	+97	
資産合計	45,788	▲993	

■ 負債・純資産の部

(単位:百万円)

	2025年9月末	前期末増減	主な要因
流動負債	13,067	▲144	
買掛金	1,263	131	季節的要因
未払法人税等	273	▲194	
固定負債	3,135	▲91	
長期借入金	101	▲83	
資産除去債務	1,334	+15	
負債合計	16,203	▲236	
純資産	29,584	▲756	上期損益 期末配当
負債純資産合計	45,788	▲993	

キャッシュ・フロー(連結)

※当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は12,414百万円となりました。

(単位:百万円)

	25/3月期 上期	26/3月期 上期	増減額	主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	▲1,919	1,070	+ 2,990	・税金等調整前中間純損失の減少 ・棚卸資産の減少
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,164	▲917	+ 246	・新規出店・改装による支出 ・有形固定資産売却による収入
フリー キャッシュ・フロー	▲3,083	153	+ 3,236	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲522	▲1,128	▲606	・長期借入金の減少による支出 ・配当金支払い (25年3月期末1株あたり33円)
現金及び現金同等物 の中間期末残高	10,985	12,414	+ 1,428	

設備投資と店舗異動の推移と計画

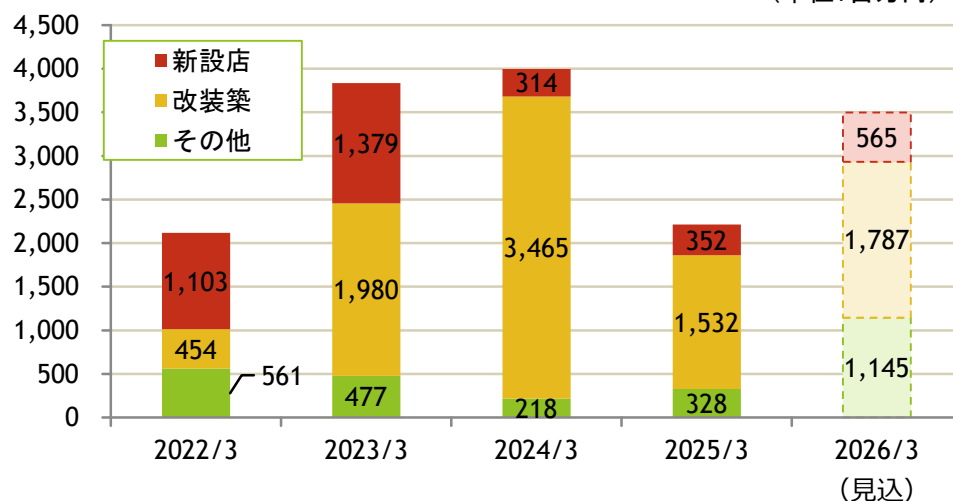
■ 設備投資(実績と計画)

(単位: 百万円、%)

	2024年度上期(実績)		2025年度上期(実績)		2025年度(通期見込)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
設備投資額 計	1,539	37.6	1,389	▲9.1	3,498	58.1
新設店	285	284.4	265	▲7.2	565	225.3
改築・改装	1,090	24.7	1,087	▲0.3	1,787	16.4
情報システム・工場	162	▲3.9	45	▲71.9	1,145	248.9
減価償却費	702	▲3.6	722	2.9	1,454	2.2

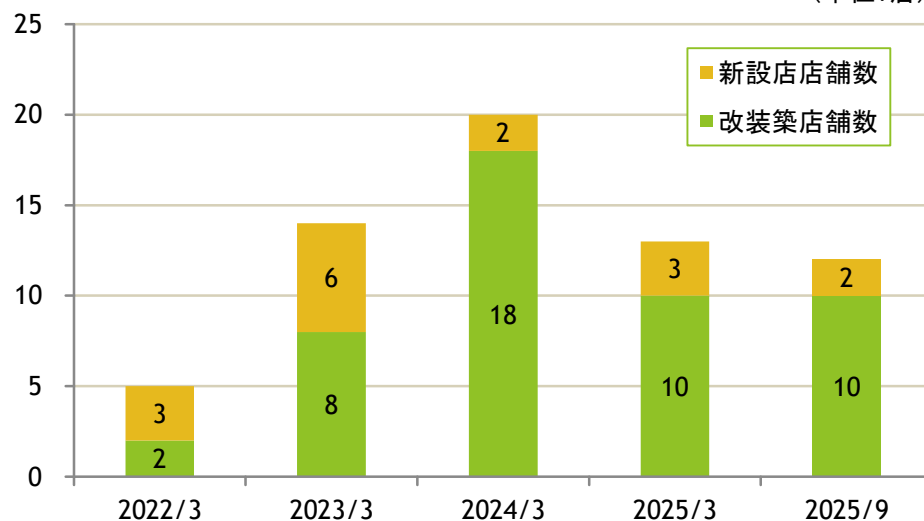
■ 設備投資推移

(単位: 百万円)



■ 店舗異動推移

(単位: 店)

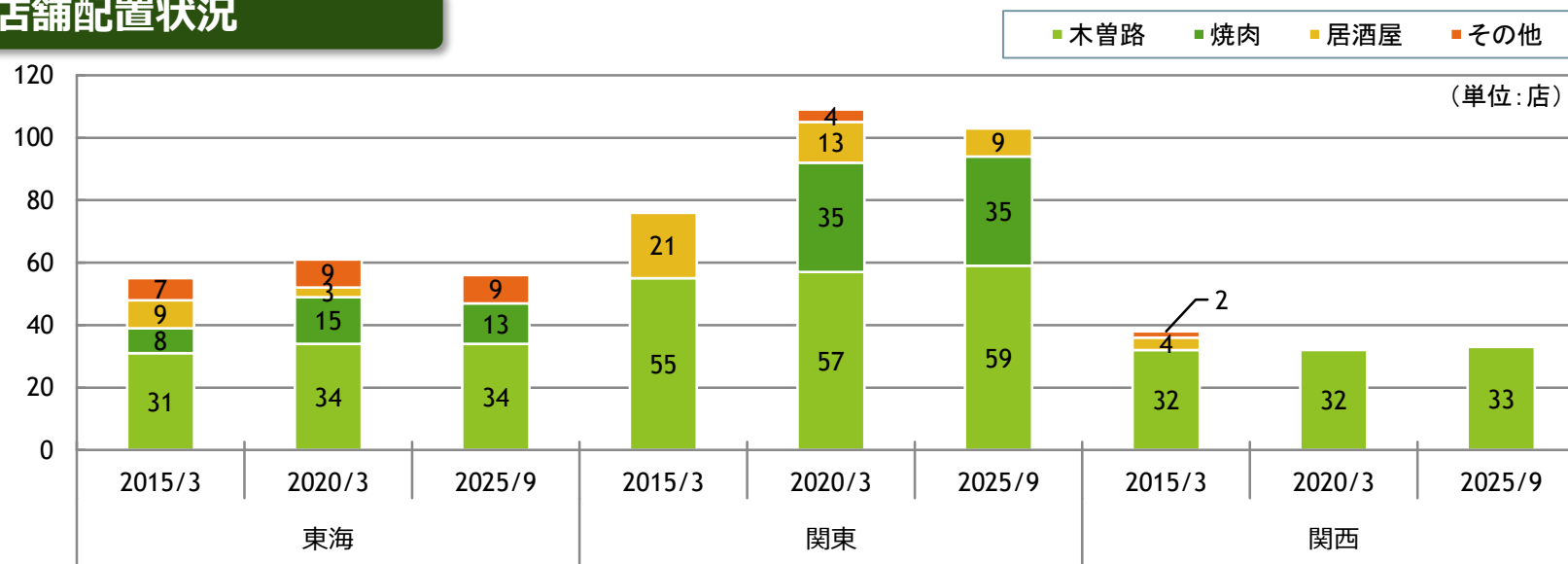


店舗異動と地区別配置状況

■ 店舗異動

	2024年度(実績)				2025年度(上期実績)			
	新 設	改築・改装	業態転換	撤 退	新 設	改築・改装	業態転換	撤 退
木曽路	2				8			
大將軍			(▲1)	1				
くいどん	1		1	3	1			
とりかく				1				
大穴	2				1			
鈴のれん						2		
その他				1				
合計	3	2	1	6	2	10	0	0

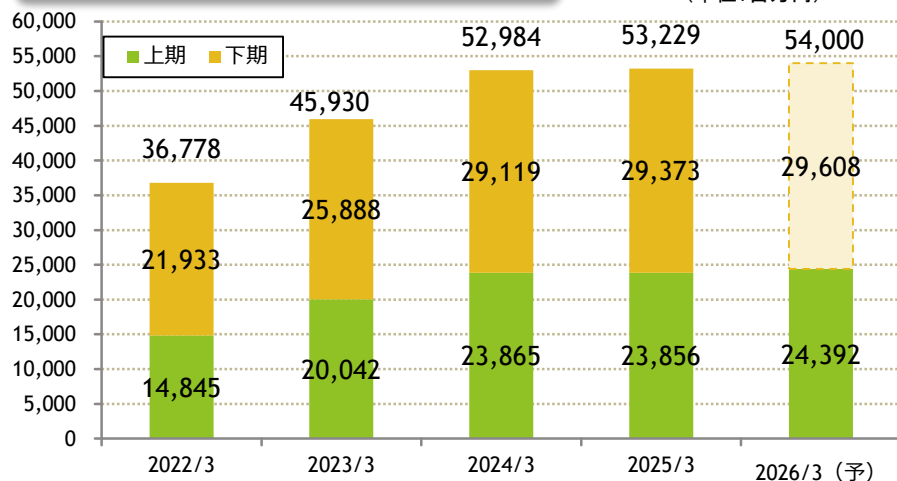
■ 店舗配置状況



業績の推移①

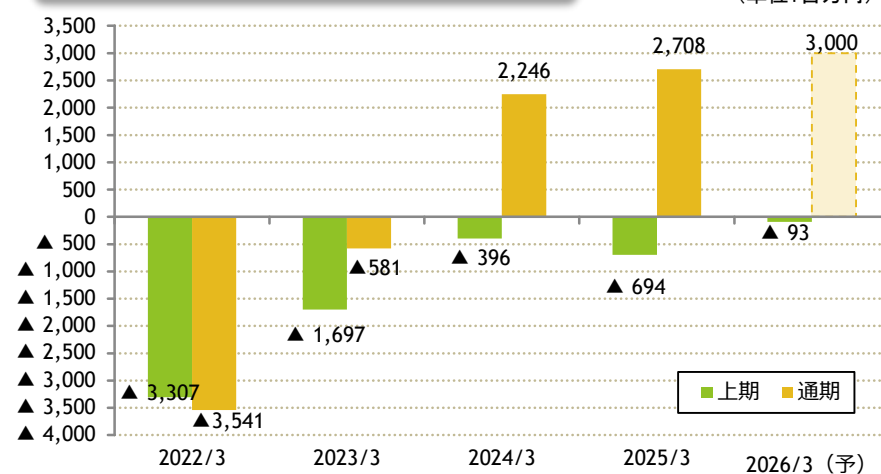
売上高

(単位:百万円)



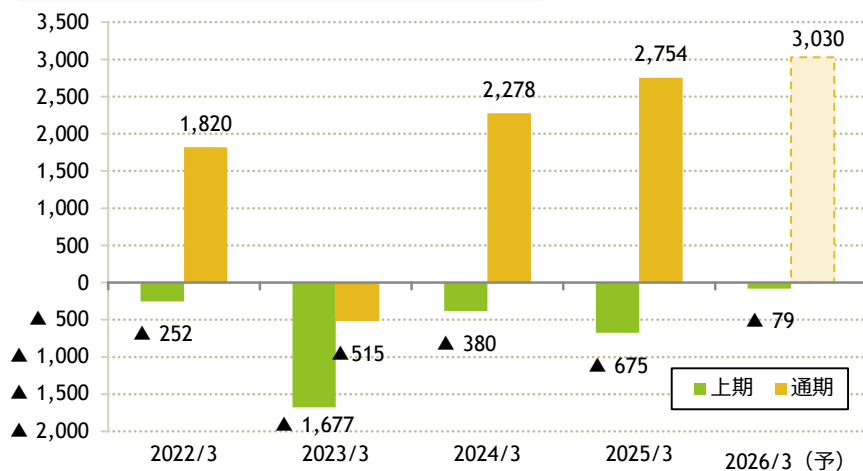
営業利益

(単位:百万円)



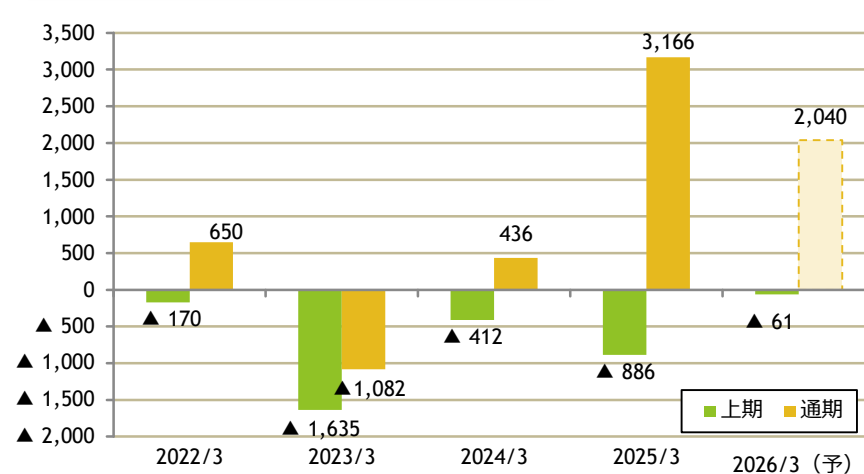
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

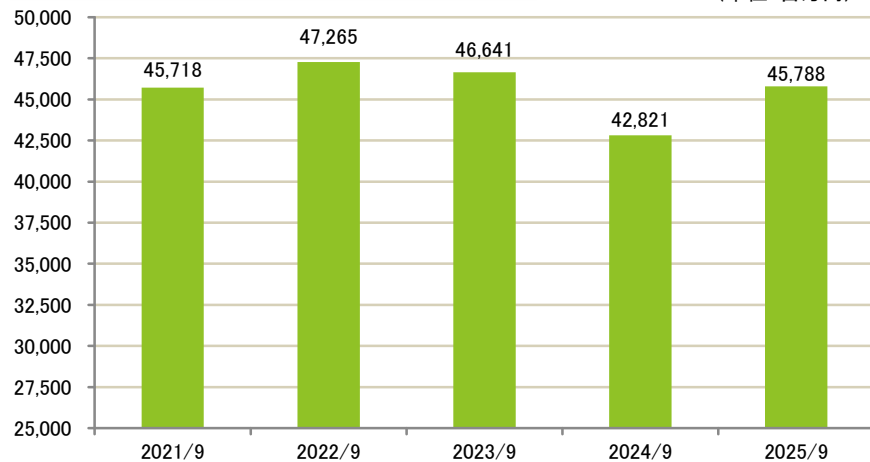
(単位:百万円)



業績の推移②

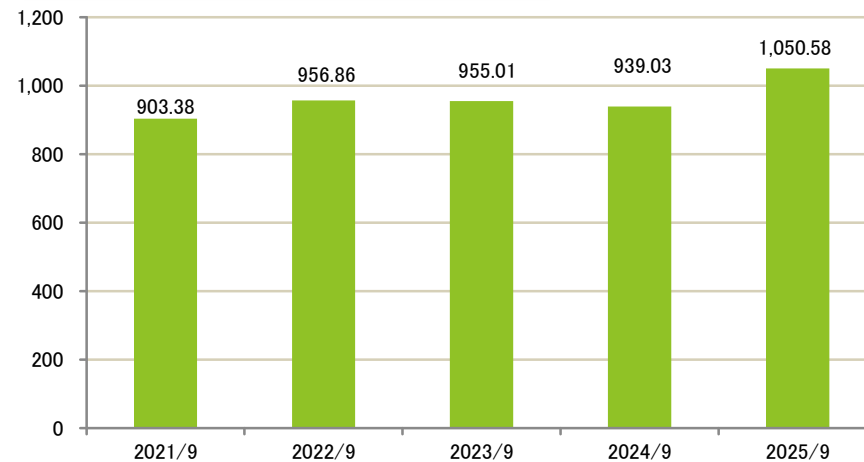
■ 総資産

(単位: 百万円)



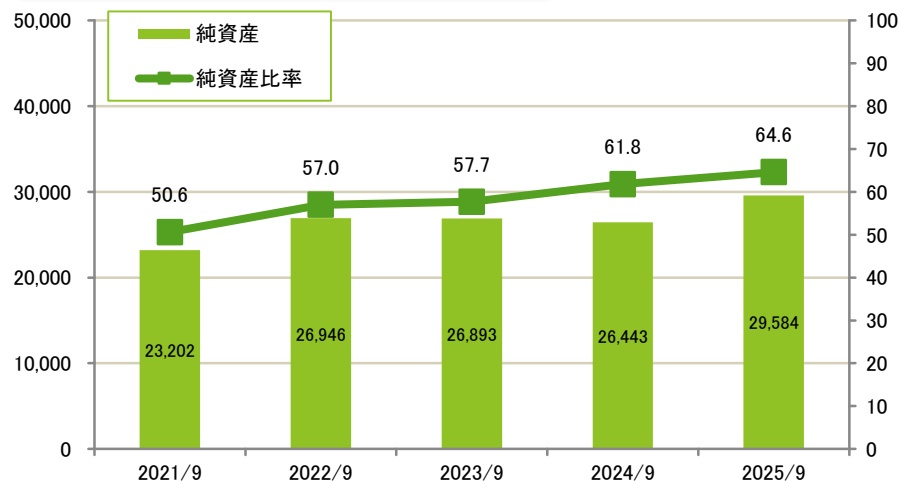
■ 一株当たり純資産

(単位: 円)



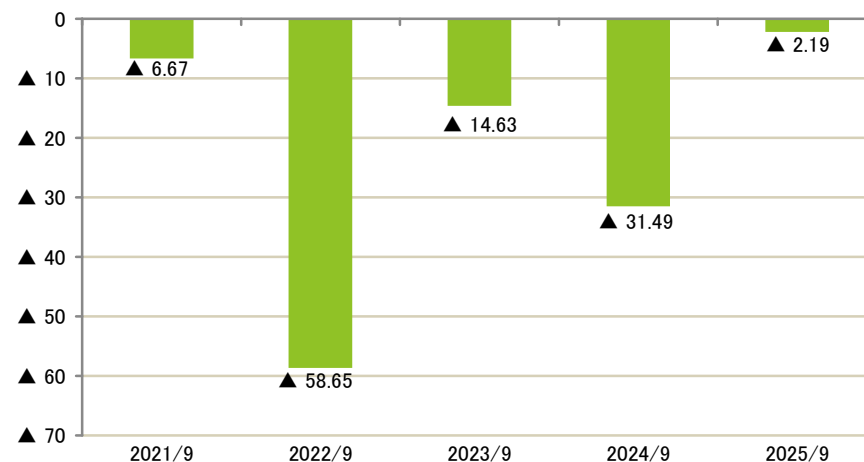
■ 純資産・自己資本比率

(単位: 百万円、%)



■ 一株当たり当期純利益

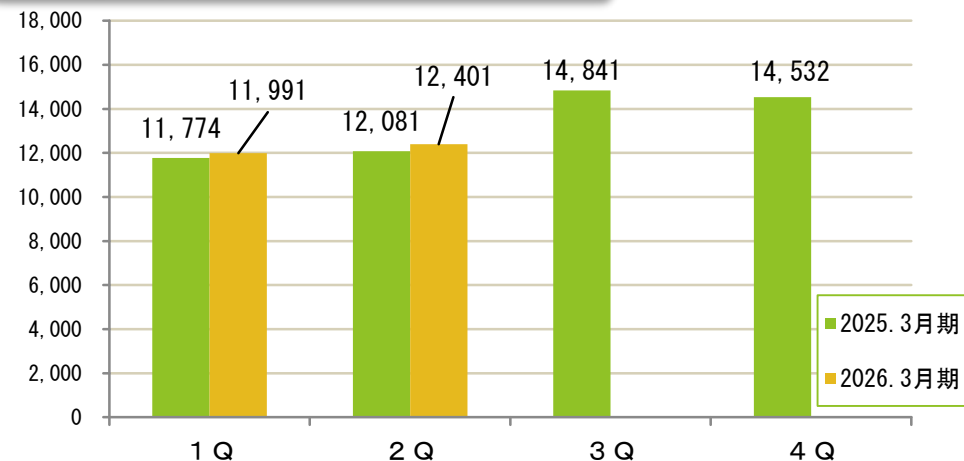
(単位: 円)



四半期ごとの業績推移

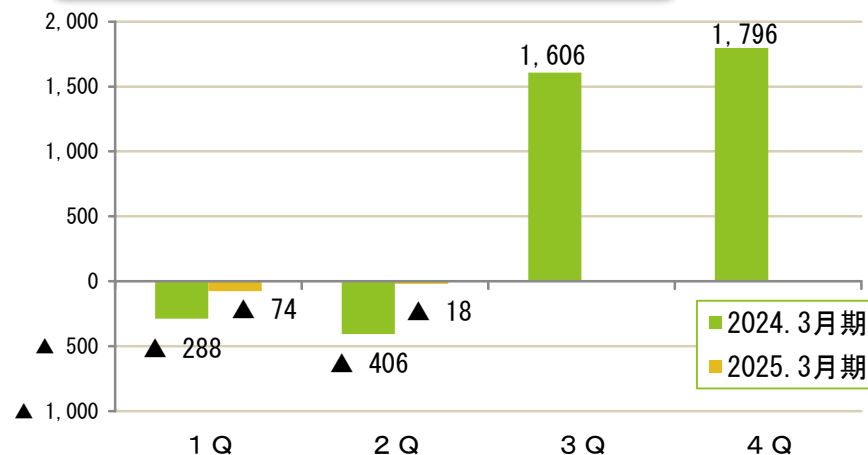
売上高

(単位: 百万円)



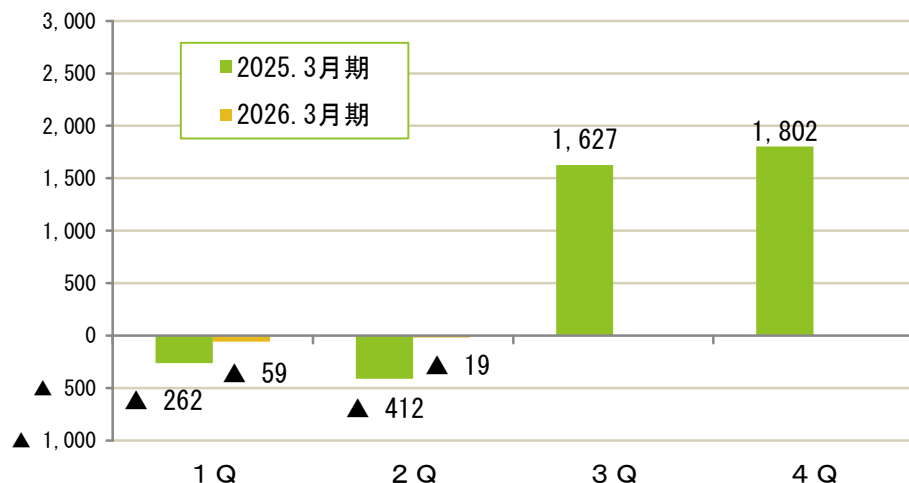
営業利益

(単位: 百万円)



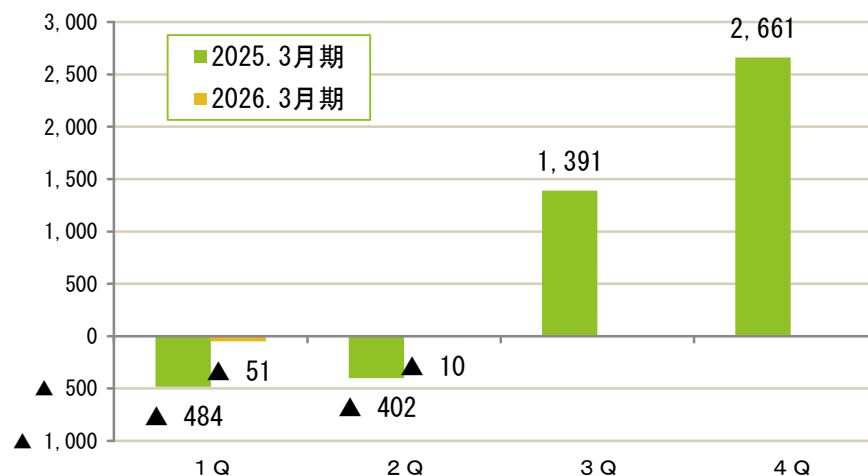
経常利益

(単位: 百万円)



当期純利益

(単位: 百万円)



中期的経営方針

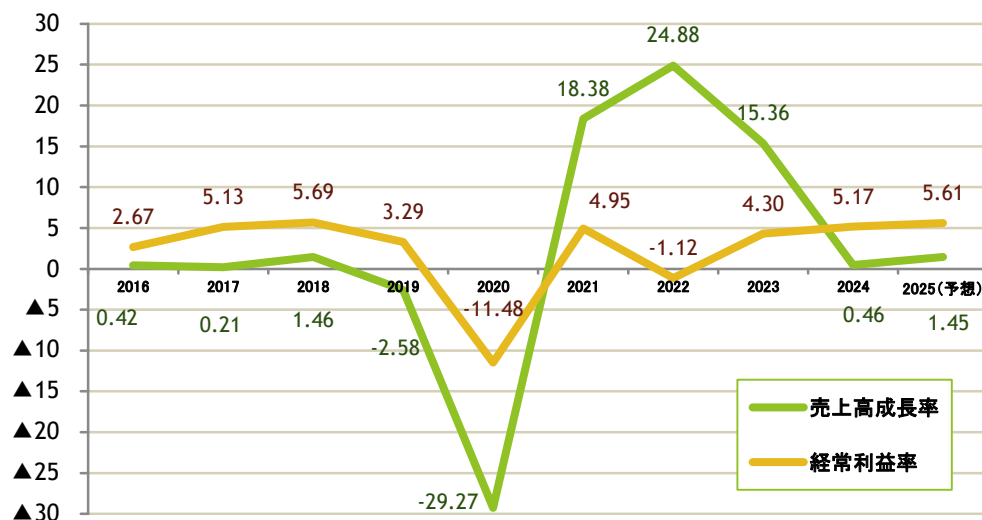
(1) 目標とする経営指標

当社は適切な成長性と収益性の確保を通じて企業価値の向上を実現していく方針であり、売上高成長率及び売上高経常利益率を経営の目標指標として掲げています。その目標指標の向上のために、経営理念を指針として顧客木天経営に徹し、価値観と独自性のある商品・サービスの開発・提供に努めていきます。同時に高い成長性・収益性が期待される事業分野に対して積極的に経営資源を投入していきます。

今後も中核部門の「木曽路」を中心に拡大しつつ、各部門それぞれに市場の変化や顧客ニーズの多様化に適合したビジネスモデルの構築に努め、経営基盤の拡充を図っていく方針であります。

(2) 経営指標の推移

(単位: %)



(3) 中期計画の進捗

(単位: 百万円)

	25/3月期		26/3月期		27/3月期
	目標	実績	目標	公表計画	目標
売上高	55,000	53,229	57,500	54,000	60,000
営業利益	2,500	2,708	2,850	3,000	3,200
営業利益率	4.5%	5.1%	5.0%	5.6%	5.3%
経常利益	2,530	2,754	2,900	3,030	3,250
当期純利益	1,600	3,166	1,850	2,040	2,100
ROE	5.3%	10.9%	5.8%	6.5%	6.5%

第2部 会社説明

会社概要

■ 基本情報

会 社 名	株式会社 木曽路
英 文 名	KISOJI CO.,LTD.
創 業	1950年(昭和25年)5月
設 立	1952年(昭和27年)9月
売 上 高	532億29百万円(2025年3月期・連結)
資 本 金	126億48百万円(2025年3月期)
本 社	名古屋市昭和区白金三丁目18番13号
東 京	東京都江東区東陽二丁目4番2号新宮ビル5F
大 阪	大阪府吹田市江坂町一丁目13番41号江坂NKビル3F
名 古 屋 工 場	愛知県大府市一屋町三丁目36番地
代 表 者	代表取締役社長 中川 晃成
従 業 員 数	正社員 1,432名(2025年3月31日現在・連結)
事 業 内 容	木曽路(しゃぶしゃぶ・日本料理) 大將軍・くいどん(焼肉専門店) とりかく(鶏料理専門店)・大穴(居酒屋) 鈴のれん(和食旬彩処) からしげ(からあげ専門店)
連 結 子 会 社	株式会社建部食肉産業
取 引 銀 行	三菱UFJ銀行・あいち銀行・名古屋銀行・関西みらい銀行他
ホームページ	https://www.kisoji.co.jp/

■ 役員一覧

2025年9月30日現在

役職名	氏 名	重要な兼職の状況
代表取締役会長	吉 江 源 之	
代表取締役社長	中 川 晃 成	
常 務 取 締 役	松 岡 利 朗	人事総務本部長 兼 人事部長
常 務 取 締 役	大 橋 浩	東日本本部長 兼 立地開発本部長
取 締 役	中 根 昌 秋	営業統括本部長 兼 木曽路営業本部長
社 外 取 締 役	松 井 常 芳	(株)MA企画 代表取締役 (株)Central Japan Innovation Capital 社外監査役
社 外 取 締 役	伊 藤 邦 昭	(株)明輝商会 代表取締役社長 (株)ラミテック 代表取締役社長 (株)メイキ 代表取締役社長
取 締 役 (監査等委員・常勤)	新 實 曜 子	(株)建部食肉産業 監査役
社 外 取 締 役 (監査等委員)	熊 田 登 与 子	熊田法律事務所 パートナー弁護士
社 外 取 締 役 (監査等委員)	平 野 善 得	公認会計士平野善得事務所 所長

店舗配置及び業態説明

■ 店舗配置 ※総店舗数・・・192店舗

中部エリア（56店舗）

愛知県:47店 岐阜県:4店
三重県:4店 静岡県:1店

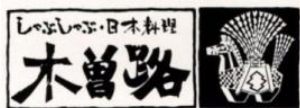
東日本エリア（103店舗）

東京都:36店 神奈川県:14店 千葉県:31店
埼玉県:16店 茨城県:1店 群馬県:3店
栃木県:2店

西日本エリア（33店舗）

大阪府:18店 兵庫県:8店
奈良県:2店 和歌山県:1店
岡山県:1店 福岡県:3店

■ 業態説明



しゃぶしゃぶ・日本料理 木曽路 (126店舗)

創業以来、伝統の味を守り続ける「ごまだれ」と上質な和牛。洗練された空間で、心を込めておもてなしするしゃぶしゃぶと日本料理の木曽路は、木曽路グループを代表するお店です。
ランチ 単価: 3,600円 ディナー 単価: 6,500円



店舗配置及び業態説明

■ 業態説明



特選和牛 大將軍 (12店舗)

A5ランクの黒毛和牛や季節替わりの銘柄牛など厳しく吟味された和牛と食材にこだわった焼肉専門店です。

ランチ 単価: 3,300円 ディナー 単価: 6,500円



国産牛焼肉 くいどん (36店舗)

厳選された国産牛肉の鮮度と肉の職人による一枚一枚の手切りにこだわった焼肉専門店です。食べ放題メニューも用意しています。

ランチ 単価: 2,400円 ディナー 単価: 4,300円



店舗配置及び業態説明

■ 業態説明

和食 旬彩処



和食 旬彩処 鈴のれん

(5店舗)

目で楽しみ、舌で味わい、香りに興じる 手間を惜しまぬ和膳の数々。
幅広い年代で楽しんでいただける和食のお店です。
ランチ 単価：1,600円 ディナー 単価：2,000円





からあげ専門店 からしげ

(4店舗)

揚げたてジューシーな美味しさを秘伝のつけだれと共に。
お求めやすい価格、明るく清潔な店内でできたてをスピード提供するから揚げ
専門店です。お持ち帰りもでき、専門店の味をお気軽にご家庭でも楽しめます。
単価：790円



大人気商品

サラダ
ミニサラダ
150円(税込165円)
王道!キセパン
500円(税込550円)

店舗配置及び業態説明

■ 業態説明



鶏料理専門店 とりかく (3店舗)

伊達鶏を主に使用した焼き鳥や鍋料理、また季節感のある一品料理をくつろぎの空間で提供する鶏料理専門店です。

ランチ 単価: 940円 ディナー 単価: 4,050円



酒場 大穴 (6店舗)

誰もが親しみやすさを覚える古典酒場を現代風にリメイクした店内で、お酒に合わせた「つまみ寿司」や定番メニューの串焼き、高タンパクで低カロリーな“活力源”の穴子を日常的に楽しめる居酒屋です。

ディナー 単価: 3,600円

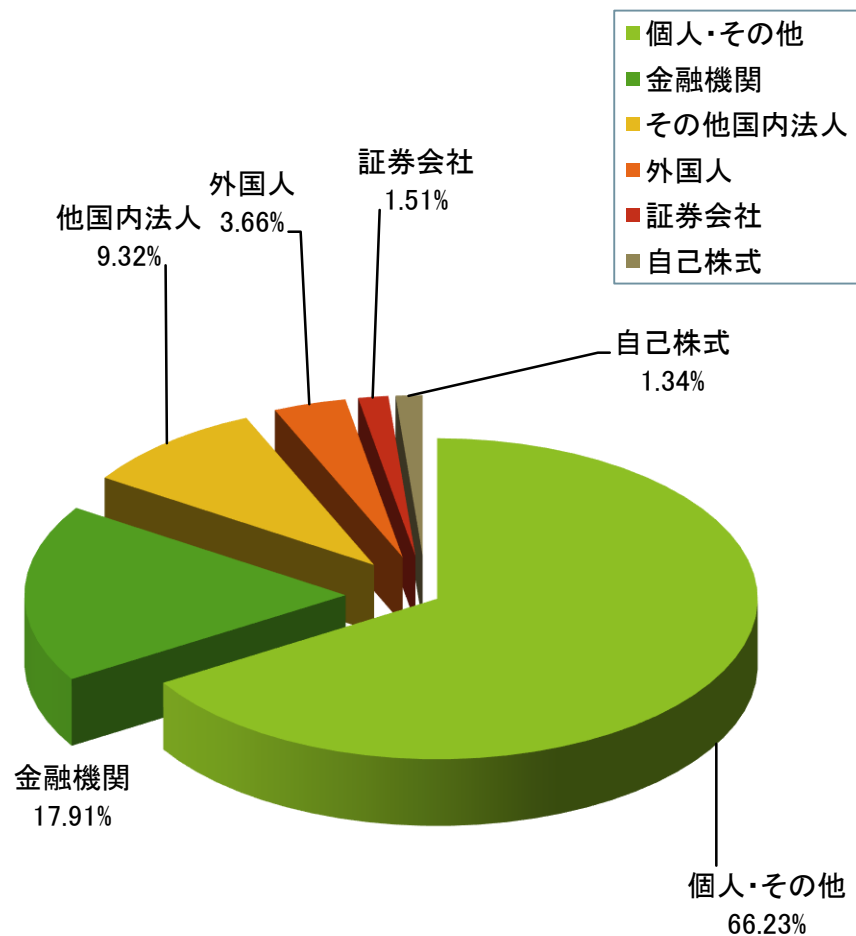


木曽路の歴史

年次	西暦	沿革	時代背景
昭和二五年	一九五〇	名古屋大須赤門通りにて 喫茶まつば「創業」	戦後復興期
昭和四一年	一九六六	民芸風しゃぶしゃぶ「木曽路」開業（瓦町店）	音楽喫茶の流行
昭和四六年	一九七一	ファミリーストラン「地中海」開業（瓦町店）	高度経済成長・東京オリンピック いざなぎ景気
昭和四八年	一九七三	セントラルキッチン設置（名古屋市）	外食産業の生成・発展 ニクソンショック
昭和五〇年	一九七五	居酒屋「居来瀬」（後の「素材屋」）開業（金山店）	第一次石油ショック
昭和五一年	一九七六	木曽路関東進出（銀座五丁目店）	第二次石油ショック
昭和五七年	一九八二	木曽路関西進出（北新地店）	外食の日常化・中食産業の萌芽 グルメブーム
昭和六二年	一九八七	名古屋証券取引所上場	専門レストラン隆盛
平成元年	一九八九	木曽路九州進出（天神DADAビル店）	3%消費税導入
平成二年	一九九〇	名古屋工場建設（大府市）	バブル経済崩壊
平成六年	一九九四	セントラルキッチン移設	
平成七年	一九九五	焼肉「じゃんじゃん亭」開業（星崎店）	阪神大震災
平成八年	一九九六	ファミリーストラン「地中海」撤退	
平成九年	一九九七	鶏料理「とりかく」開業（田町店）	消費税5%・金融危機
平成一二年	二〇〇〇	東京証券取引所上場	外食産業は成熟段階へ
平成一三年	二〇〇一	東証・名証第一部銘柄指定	
平成一四年	二〇〇二		日本でBSE発生
平成一六年	二〇〇四		新道路交通法施行 健康増進法施行 米国でBSE発生
平成一七年	二〇〇五		鶏インフルエンザの発生
平成一八年	二〇〇六	「木曽路」100店舗到達	牛トレサビリティ法（外食業）施行
平成一九年	二〇〇七	和食しゃぶしゃぶ「錦のれん」開業（相生山店）	愛知万博開催
平成二〇年	二〇〇八	名古屋工場 愛知県HACCP認定	新会社法施行
平成二三年	二〇一一		食品安全性問題多発
平成二六年	二〇一四		国際金融危機
平成三〇年	二〇一八	株式会社テンコーポレーションとFC契約締結	東日本大震災
平成三一年	二〇一九	からあげ専門店「からしげ」開業（鳴子店）	消費税8%
令和元年	二〇二〇	酒場「犬穴」開業（人形町店）	大阪北部地震
令和二年	二〇二〇	株式会社大將軍を子会社化	大阪北部地震・北海道胆振東部地震 改元「令和」
令和三年	二〇二二	特選和牛「大將軍」東海地区初出店（砂美店）	消費税10%
令和四年	二〇二二	「くいどん」東海地区初出店（滝の水店）	消費税10%
		東証プライム・名証プレミア市場へ移行	新型コロナウイルス感染症拡大
		株式会社建部食肉産業を子会社化	東京オリンピック開催
令和五年	二〇二三	株式会社大將軍を合併	ロシアがウクライナへ侵攻
令和六年	二〇二四	中期経営計画「MS.T 2026」を策定	新型コロナウイルス感染症5類移行 令和6年能登半島地震 日銀マイナス金利解除

株式情報①

所有者別株式



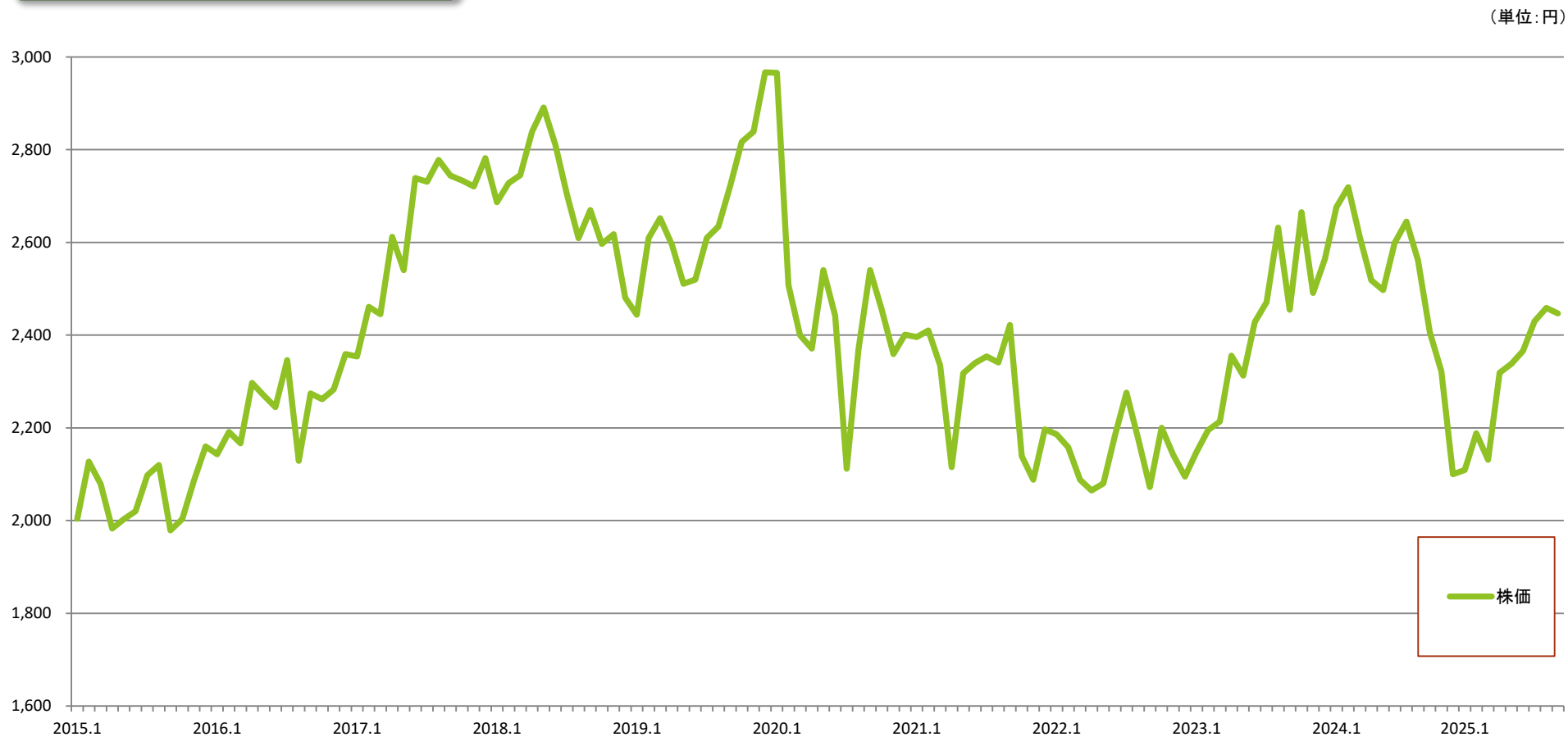
地域別分布状況

	株主数(名)	株式数(株)	株式数比率(%)
北海道地方	24	10,606	0.03
東北地方	47	26,213	0.09
関東地方	11,562	12,709,841	44.52
中部地方	13,736	10,776,261	37.75
近畿地方	5,579	3,297,128	11.55
中国地方	137	59,654	0.20
四国地方	60	36,860	0.12
九州地方	399	219,388	0.76
国外	56	1,024,013	3.58
合計	31,601	28,543,889	100.00

※合計には自己株式383,925株が含まれております。

株式情報②

■ 株価の推移



株主還元

■ 基本方針

利益配分については、将来の事業展開に備え内部留保の充実に努めると共に、株主各位への安定した配当を維持することを基本方針としております。また、各期の収益状況や配当性向等を勘案して、増配や株式分割など 株主への還元を積極的に行っていく方針でございます。

	中間	期末	合計	備考
2023年3月期実績	8円	8円	16円	
2024年3月期実績	8円	10円	18円	
2025年3月期実績	12円	33円	45円	普通配当30円 特別配当15円
2026年3月期(予定)	15円	15円	30円	

■ 株主優待

保有株式数	贈呈金額 6 月末	贈呈金額 12 月末	贈呈金額 年間合計
100株～499株	1,600円	1,600円	3,200円
500株～999株	8,000円	8,000円	16,000円
1,000株以上	16,000円	16,000円	32,000円

- ・3月31日現在 100株以上ご所有の株主様 6月株主総会終了以降に贈呈（有効期限：翌年7月31日まで）
- ・9月30日現在 100株以上ご所有の株主様 12月末に贈呈（有効期限：翌々年1月31日まで）



新規店舗のご案内

2025年度

くいどん 南陽店
2025年4月16日開店



2025年4月16日(水)AM11:00
グランドオープン
2025年5月7日(水)・8日(木)の2日間は全店休業させていただきます。

オープン記念 特別価格

南陽店限定
5/16(金)まで

たれ味
上3種盛
(国産牛カルビ・国産牛うす切ロース・国産牛なかおちカルビ)
通常価格 2,990円(税込3,289円)
特別価格 1,990円(税込2,189円)

※特別価格はお一人様1皿までとさせていただきます。 ※写真はイメージです。



酒場 ^{ダイアナ} 大穴 高田馬場店
2025年 8月7日(木)
16:00 大穴 OPEN
TEL/03-3367-8105
高田馬場の活力源、外さない大穴、それがダイアナ

オープニングイベント
※他券・クーポンとの併用不可 ※詳しくは店舗までお問い合わせ下さい

【第一弾】2025. 8. 7(木)～2025. 8. 13(水)
生ビール・ジムビームハイボール
1杯 **190円** (税込209円)

【第二弾】2025. 8. 14(木)～2025. 8. 20(水)
大穴シール お一人様につき1枚
【有効期限2026年12月末】 200円 **無料配布**
(税込220円) (通常1枚)

【要予約】2025. 8. 7(木)～2025. 8. 20(水)
宴会コース 500円OFF
ご利用時 お人様

大穴 高田馬場店
2025年8月7日開店

毎日が大穴日和♪
大穴シール
1枚 **200円**
(税込220円)

2026年12月末まで!!
いつでも、何杯でも♪

大穴シールをご提示いただくと上記期間中、対象商品を下記価格でお楽しみいただけます!

・大穴特製サワー ・大穴ハイボール
・緑茶ハイ ・レモンサワー
・ジムビームハイボール

各1杯 390円 ⇒ **290円**
(税込429円) (税込319円)

※大穴全店でご利用可能です。※緑色のシールは2025年12月末期限となります。※一部店舗の2026年全店でご利用可能です。ご利用の際は対象商品が一部変更となります。



テイクアウト商品のご案内

■ 持ち帰り弁当

木曽路ならではの肉をメインにしたお弁当を中心に、季節や各種イベントに合わせたお弁当をご用意し、大変ご好評を頂いております。



■ 慶弔弁当

お食い初め、ご家族のお祝いなど特別な日を彩る「お持ち帰り料理」をご用意いたしました。木曽路の料理人が心を込めてお造りする逸品をご自宅でお楽しみください。また、ご法事料理もご用意いたしております。



■ しゃぶしゃぶ・すきやきセット

木曽路のお肉をご家庭でお値打ちにお楽しみ頂ける「和牛霜降肉しゃぶしゃぶセット」・「和牛霜降肉すきやきセット」の販売をいたしております。
「和牛霜降肉しゃぶしゃぶセット」には、今までお店でしか味わえなかった「秘伝の胡麻だれ」がセットになっており、大変ご好評を頂いております。



木曽路特撰堂のご案内

■ 木曽路 公式オンラインショップ

■ 木曽路特撰堂の特徴

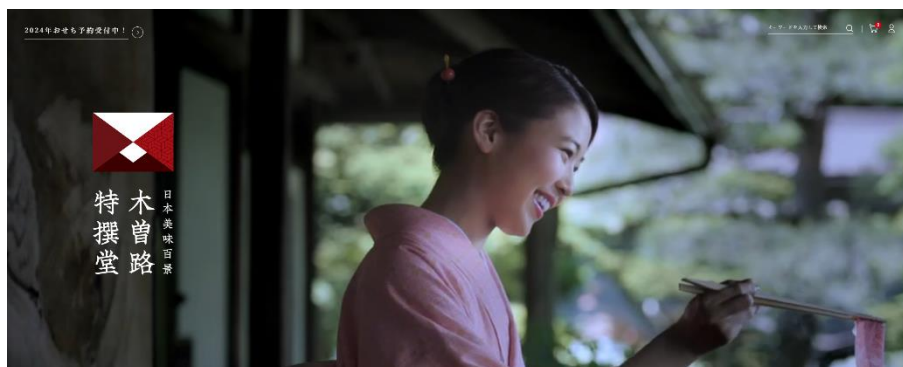
『食文化を通じ日本の伝統や上質な美を皆様にお届けしたい』との思いから「日本美味百景 木曽路特撰堂」を立ち上げました。本当に美味しいものに簡単にたどり着くことができるサイト、それが「木曽路特撰堂」です。ロゴマークは「心がこもった上質な美味をお届けしたい」気持ちを表し、大切なものを包む風呂敷、日本の伝統的な和柄をモチーフにしました。

■ リニューアルの背景

大切な方への贈り物、ご家族で過ごすくつろぎの時間、“食”へのこだわり、木曽路特撰堂はさまざまなシーンで皆さまのお役に立つために生まれ変わりました。ご自宅でもお店の味を楽しみたいといった多くのお客様の声にお応えいたします。

■ 商品ラインナップ

順次、取扱商品を拡大してまいります。



CSR活動

■お食事へご招待

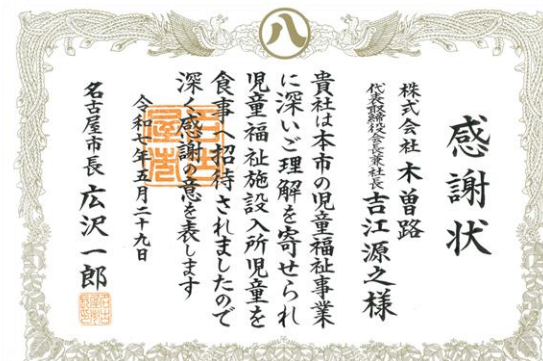
店舗 国産牛焼肉 くいどん(10店舗)

和食旬彩処 鈴のれん(5店舗)

対象 愛知県、岐阜県、三重県下の店舗近隣の児童養護施設(30施設)様

期間 2025年1月～2月

参加 のべ1,418名の児童、職員の方をご招待いたしました。今回で8回目の開催となりました。



今後も当社の経営理念「我が社は外食事業を通じて社会に貢献します」の実現に向けて活動を継続して参ります。

株主メモ

■ 基本情報

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月開催
総 会 基 準 日	定時株主総会については、毎年3月31日とします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
配 当 基 準 日	3月31日及び9月30日
株 主 名 簿 管 理 人	(特別口座) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	(特別口座) 名古屋市中区栄三丁目15番33号(〒460-8685) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (052) 262 - 1520
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
証 券 コ ー ド	8160
単 元 株 数	100株

■ ホームページのご案内

木曽路に関する様々な情報は
ホームページでご覧になれます。

最新のメニュー情報をはじめ、詳しい会社情報や
ニュースリリース、財務データ、IR情報などを
掲載しております。

URL : <https://www.kisoji.co.jp/>

ブランド

- しゃんしゃん・日本料理 木曽路
- 大和屋
- くらげ
- 新島 旬の味 鈴のりん
- 徳田屋 門店
- 大穴
- からし
- 日本橋町 木曽路 特選堂

※本資料は、株式会社木曽路(以下「当社」)の一般的な情報提供を目的としており、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を目的とするものではありません。

※本資料に記載される業界、市場動向または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

※当社の計画・将来の見通し・戦略などのうち、過去または現在の実事に関する情報以外は現時点における当社の判断または考えに過ぎず、実際の経営成績や財政状態、その他の結果につきましては様々な要因により、予想内容またはそこから推測される内容と大幅に異なる可能性があります。

※掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず当社は一切責任を負うものではありません。

※本資料は事前の通知なく変更されることがあります。

《IRに関する問い合わせ先》

株式会社 木曽路 経営企画部

TEL: 052-872-1818

E-mail: kouhou@kisoji.co.jp